

風力発電は、 なぜ要らないのか！



仁木町北町1丁目45 津司 康雄

低周波等は被害が無いと環境アセスメントから外した国です。被害が出て何もしてくれないことを肝に銘じてください。

関西電力は、説明に揺らぎがあり、信頼のおけない会社です。

風力発電は、風任せの為不安定で、利用するには絶えず火力発電所のサポートが必要です。火力発電所の二酸化炭素は増えることは元より、絶えず電気でのコントロールが必要です。その為トータルの二酸化炭素は、足が出るのではないかと危惧されてます。(裏面へ続く)

風力発電は、自然破壊の元凶
 風力発電は、健康不良の元凶
 風力発電は、災害発生の元凶
 風力発電は、機器の処分が有毒で難しい
 風力発電は、原資は、再エネ賦課金という電気の消費者持ち
 風力発電は、林道と言う名の作業道路で保安林が伐採される
 風力発電は、林道の為大規模な自然破壊で災害の恐れがある
 風力発電は、本来の林道と作業道路の林道は位置が違う
 風力発電は、発電所と林道の為野生動物の被害が増える
 風力発電は、国は害が無いという低周波等を発生する
 風力発電は、低周波等は地形で被害のリスクは 4.8 倍になる
 風力発電は、低周波等は、果樹園芸に悪影響を与える
 風力発電は、低周波等の人的被害は一定数おきる
 風力発電は、被害を更年期障害・風土病としてかたづける



合成燃料は、経済産業省 2030 年までに製造技術を確立
 合成燃料は、経済産業省 2040 年までには商用化を目指す
 合成燃料は、合成メタンは、2050 年には天然ガスの価格へ
 合成燃料は、船舶用燃料として水素燃料やアンモニア燃料へ
 合成燃料は、既存設備が活用できる
 合成燃料は、従来燃料と変わらない使い勝手の良さ
 合成燃料は、国内で燃料の原料を調達・大量生産が出来る
 合成燃料は、発電の地産地消が出来る
 合成燃料は、再エネ賦課金が無くなり電気料が安くなる
 合成燃料は、7兆円に及ぶ送電線の工事が要らなくなる

